

役員・経営幹部向け実践コース／定員40名・事前課題・演習あり

経営・マネジメント

# 【経営戦略】 戦略の思考法、選択眼、判断力

環境変化に呼応してきた企業戦略の歴史から学ぶ

## セミナーのねらい

経営戦略には、本質的に多様なものになるという特徴があります。これは、企業が置かれた環境(国、制度、産業組織、競争状況とポジション)によって、最適な戦略がまったく別のものになるためです。また、環境変化によって、新たな戦略事例が登場します。そして、競争優位のためには、他社と異なる戦略の採用が必要です。

では、どのようなテーマ領域(財務、知財、資源、競争、市場、立地...)において、どのような戦略を採用すればよいか。的確な戦略選択のためには、企業の具体的な戦略史を知ることが重要です。ビジネススクールがケースメソッドを重視するのも、戦略論という教科書のない世界では、なるべく多くの事例を言わば「疑似体験」することが重要だからです。

本講座では、主に成功した戦略を採り上げ、つぎのような切り口から解説していきます。

- ◇環境(置かれた状況)によって経営戦略はどのように異なるのか
- ◇環境変化を企業はどのように乗り越えたか
- ◇競争優位はどのように実現されたか
- ◇事業構造の変革の成功要因はどう変わってきたか etc.

前例に倣うのではなく、自ら考え、本質をつかみ、判断していく力の基礎となる、戦略を考える力の土台をつくります。

※本講座は事前課題がございます。

## 武藤 泰明 氏

早稲田大学教授

1980年東京大学大学院修士課程修了、三菱総合研究所入社。同社主席研究員を経て2006年より早稲田大学スポーツ科学学術院教授。NPO法人日本ファイナンシャル・プランナーズ協会理事、独立行政法人鉄道・運輸機構特別顧問なども務める。

著書は『ビジュアル経営の基本』『Q&A経営100の常識』『持ち株会社経営の実際』『経営用語辞典』(以上、日本経済新聞出版社)『プロスポーツクラブのマネジメント』『ファンド資本主義とは何か』(以上、東洋経済新報社)『グループ経営7つの新常識』(中央経済社)『人手不足時代の人事戦略』(日本能率協会マネジメントセンター)『未来予測の技法』(PHP研究所)など多数。



## プログラム

- はじめに:経営戦略の「全体観」

### 第一部:

- 環境変化と経営戦略～戦略の歴史に学ぶ

- 競争と戦略

- 多角化と事業構成

### 第二部:

- 演習:通信会社Aの役員会議題を検討する

### 第三部:

- 産業組織と経営戦略

- 総括

日時

2019年12月6日(金)

10:00～17:00

会場

丸の内オアゾ(OAZO)丸善3階  
日経セミナールーム

受講料

77,000円(税込み)

対象者

マネージャー、リーダー、部長、課長、中堅

レベル

基礎、実践

WEB検索番号:P1901876